

第5学年 図画工作科 「水彩絵の具のよさを学ぼう」 略案

由利本荘市鶴舞小学校

1. 日時 1月31日(金) 6校時(14:25~15:10)・・・竹組 (指導者 五十嵐 雅彦)
2月 5日(火) 5校時(13:35~14:20)・・・松組 (指導者 大友 倫子)

2. ねらい ○水彩絵の具のよさを生かして、楽しみながら色を塗ることができる。

3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
(2分)	1. めあての確認をする。 水彩絵の具のよさを生かして、色を塗ろう。	<ul style="list-style-type: none"> 水彩絵の具のよさを学び、色の塗り方を学習する時間であることを確認する。 水彩絵の具博士を紹介し、出会いを演出する。 		
(8分)	2. 水彩絵の具のよさ、基礎的な色の塗り方を学ぶ。		<ul style="list-style-type: none"> 「水彩絵の具博士」となってもらい、よさや基礎的な色の塗り方を教えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 水彩絵の具 紙
(10分)	3. 色塗りに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ポイントを思い出しながら、伝えながら机間指導する。 		<ul style="list-style-type: none"> 画用紙(8ッ切)準備
(10分)	4. 水彩絵の具博士からアドバイスをいただく。	<ul style="list-style-type: none"> 友達の塗り方を見て参考にしたり、水彩絵の具博士のアドバイスを聞いたりする場を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> アドバイスしていただきたい。 	
(10分)	5. アドバイスを参考に、再度色塗りに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> アドバイスを黒板に提示する。 		
(5分)	6. ふり返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> がんばりや満足感を共感できるような発表者を指名する。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちのがんばりを賞揚し、水彩絵の具を使うことへの興味を高めたい。 	